

# 2024 CSR Report





**カタチあるモノも、カタチないコトも。**

私たち加藤精工はモノづくりの会社……それだけでいいのだろうか？

私たちは60年以上にわたり主に自動車部品の製造を通じて社会に貢献してきました。しかし社会が必要としている企業の姿は常に変わり続けています。環境、人権、働き方……多様な課題があるこの社会の中、必要とされる会社でい続けるにはそのような課題に対して真剣に取り組み、そして成果を出すことで“社会の役にたつ”。私たちはそんな会社でい続けたいと思っています。

「カタチあるモノも、カタチないコトも。」加藤精工はこれからもあらゆる課題に向き合っていきます！

代表取締役 加藤 聡人

会社概要・沿革

Company profile & History

社名	加藤精工 株式会社
代表	加藤 聡人
設立	1960年4月 創業1954年
資本金	5,000万円
売上高	66億3,000万円 2024年8月期
従業員数	222名 男性135名女性87名
拠点	刈谷本社 / 工場 448-0804 愛知県刈谷市半城土町生出 104 番地 12 豊田工場 473-0928 愛知県豊田市生駒町横山 118 岐阜工場 501-2101 岐阜県山県市大桑 4188
関連会社	株式会社 ヤマダ精工 100%子会社
主要取引先	株式会社アイシン トヨタ紡織株式会社 トヨタ紡織広瀬株式会社 アイシンシロキ株式会社 アイシン辰栄株式会社 株式会社アドヴィックス ASブレーキシステムズ株式会社 リョービ株式会社 他
加入組織	つばさ会（アイシン協力会） Sunshine（トヨタ紡織協力会） 刈谷市商工会議所 刈谷機械工業協同組合 中部産業連盟 他
認定・表彰	

1954	刈谷市にて加藤榮三により創業
'60	1960 有限会社加藤鉄工所設立 1966 加藤精工株式会社へ改組 1967 現山県市に岐阜工場完成
'80	1989 豊田工場完成
'90	1999 お客様より技術優秀賞
2000	2000 加藤保雄社長就任 2001 ISO9001 認証取得 2002 ISO14001 認証取得 2005 お客様より VE/VA 活動優秀賞
'10	2015 金型設計部門発足 2016 加藤聡人社長就任 お客様より VE/VA 推進優秀賞 2017 資本金5,000万円へ増資 2018 お客様より品質優秀賞 2019 お客様より技術賞
'20	2021 お客様より SSA 推進賞 刈谷 SDGs アワード受賞 PRIDE 指標 GOLD 受賞 愛知県ファミリーフレンドリー企業登録 2022 あいち女性輝きカンパニー認定 刈谷ハーモニーカンパニー認定 山県市さくらカンパニー ステップ3 認定 健康経営優良法人 2022 認定 かりや健康づくりチャレンジ宣言 Instagram 運営開始 2023 健康経営優良法人 2023 認定 ぎふ SDGs 推進パートナー GOLD 登録 あいち女性輝きカンパニー優秀賞 2024 刈谷本社移転 健康経営優良法人 2024 認定 株式会社ヤマダ精工子会社化 はばたく中小企業 300 社選出

## 01 企業行動憲章の発行

社会的責任を果たしていくための行動規範として「加藤精工株式会社 企業行動憲章 私たちの行動指針」を制定しています。本憲章の理念を社員一人ひとりが実現していくうえで具体的な行動基準となる「社会的責任を踏まえた行動指針」を策定しています。

### 1. 〈安全・品質〉

私たちは、安全性に十分配慮して、社会的に有用な商品・サービスを開発、提供し、消費者・ユーザーの満足と信頼を獲得します。

### 2. 〈コンプライアンス〉

私たちは、公正、透明、自由な競争を行います。法を守ることはもとより、社会的良識を踏まえて取引を行います。また、政治、行政との健全かつ正常な関係を保ち、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会勢力や団体とは一切関係を持ちません。

### 3. 〈コミュニケーション〉

私たちは、企業活動に関係するすべての人々や組織と積極的にコミュニケーションを行い、健全な関係の維持・発展に努めます。

### 4. 〈人権・労働〉

私たちは、従業員の人格、個性、多様性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保し、ゆとりと豊かさを実現します。

### 5 〈環境〉

私たちは、環境問題への取り組みは人類共通の課題であり、企業の存在と活動に必須の要件であることを認識し、自主的、積極的に行動します。

### 6. 〈企業市民活動〉

私たちは、地域の文化や慣習を尊重するとともに、地域に密着した企業市民活動に積極的に取り組みます。

### 7. 〈経営トップの姿勢〉

経営トップは、本憲章の精神の実現に自ら率先垂範のうえ取り組みとともに、社内外の声を把握し、社内への徹底、仕入先など関係者への周知に努めます。

なお、本憲章に反するような事態が発生したときには、経営トップ自らが問題を解決するために必要な措置を講じるとともに、自らも含めて厳正な処分を行います。



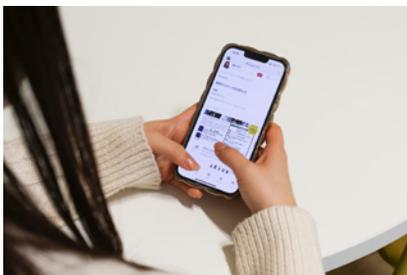
## 02 経営理念・ビジョンの浸透

当社は「お客様に喜ばれる商品を創造し、豊かな社会に貢献する」「個性とチャレンジ精神を尊重し、若さと夢あふれる企業を目指す」という2つの経営理念を掲げています。お客様のあらゆるニーズに全社員一丸となって高品質・高精度の製品づくりで応えるため、以下のことをおこなっています。



### 3期ごとの長期目標の策定

お客様のニーズや要望に応じていくため、また顧客満足の向上を図るため、3期ごとの長期目標に基づき、毎年「年度会社方針」を策定し、全社員一丸となった事業運営をおこなっています。新入社員が入社した際には、企業行動憲章を配布・説明し、当社の理念やビジョンの浸透を図っています。



### 企業理念浸透のための取り組み

会社全体で事業活動の総合的な調整および業務執行の意思統一のため、代表を中心とする執行役員などが参加する役員会議と各部門長による業務連絡会議を月に1回開催し、そこで決定された内容は全社員に共有されます。

当社には本社・刈谷工場、岐阜工場、豊田工場の3拠点があるため、拠点間で業務やプロジェクト以外のコミュニケーションが希薄にならないよう、社内コミュニケーションアプリ「TUNAG(ツナグ)」を導入しています。社員誰もが簡単に情報発信でき、他部署がどんな業務をおこなっているのか、会社にはどんな制度があるのかなどが分かるようになっています。また、従業員の間で感謝の気持ちを伝える「サンクスカード」などの機能もあり、日常的に感謝を伝え合う習慣が生まれています。

## 03 リスクマネジメント

### 訓練・講習



#### 消防訓練

各拠点で地元消防署のご指導ご協力のもと、年1回の消防訓練をおこなっています。消防訓練は安全衛生部の企画のもと毎回異なるシチュエーションを設定し、ただの社内行事ではなく、「命・会社を守る行動」の習得を狙っています。例えば、社内の消火器設置場所をマップをもとに全て自分の目で確かめる「消火器ラリー」企画など、万が一の時に必要であろう知識の習得もおこないます。



#### 避難訓練

安全衛生部企画のもと、各拠点で年1回の避難訓練をおこなっています。大規模地震を想定した訓練をメインに、緊急地震速報を放送し、相応しい行動をとる訓練です。所要時間の測定や、課題点の洗い出しを毎回おこない、常に訓練の質を上げています。また愛知県・岐阜県で震度5強以上が発生した場合には、従業員全員に安否確認をおこないます。地震が起きた際、スムーズに安否が確認出来るように、たとえ訓練であっても実際に安否確認をおこなっています。



#### 救命講習

緊急時に冷静かつ適切な対応が出来るようになるため地元消防署のご協力のもと、訓練用的人形を使用した「AED使用方法」「心肺蘇生法」「気管異物除去」「直接圧迫止血法」などのご指導をいただいています。救命知識や応急手当スキルが身につくことで、従業員が緊急時に適切な対応ができること、また職場全体の安全意識が高まり、事故や災害時のリスク低減に繋がります。

## 04 BCP



### BCP事業継続計画

企業が自然災害などの緊急事態に遭遇した場合において、事業の損害を最小限にとどめつつ事業の継続、あるいは早期復旧を可能とするために事業継続計画(BCP)を策定しています。本内容には、緊急連絡網や安否確認方法、各工場の被害想定内容が記載されています。



### 被災時の備え

被災した場合に備えて、エネルギーの確保を日々心がけています。社用車には常にガソリンを3/4以上入れるようにしています。各拠点では備蓄品として保存食、水、おかず、はし、コップ、ボール、ジャッキ、ハンマー、のこぎり、電源、立ち入り禁止の標識テープ、簡易シート、簡易毛布、救急箱などを準備しています。また、熊本地震で被災された取引先様の助言で、生産が復旧したばかりのタイミングでの受発注が口頭のみにならないように管理用の紙の伝票類も備蓄品に入れて、取引が混乱しないように備えています。

### 取引様との生産等のバックアッププラン

生産拠点が停止した場合や不足の事態が発生した場合に、別の生産拠点や代替手段を活用するブリッジ生産で、生産を一時的に継続・維持する対策をしています。また、主要品番をリスト化し、在庫管理や代替生産ライン、設備を事前に用意し、大きな損失や影響にならないようにしています。

## 01 多様な人材・働き方に対応した職場づくり

当社では多様性を認め合い、ひとりひとりの基本的人権を尊重しています。

しなやかで強い経営体質を作っていくことは必要不可欠と考え、年齢・国籍・人種・障がいの有無・宗教・性的指向や性自認・性表現など、様々なバックグラウンドを持った人が働きやすい職場づくりを推進しています。

### LGBTQ当事者への支援と理解の促進



#### LGBTQ研修の実施

外部講師を招いて、管理職や役員だけでなく、全社員を対象にLGBTQ/SOGI研修を実施しています。研修は定期的におこなうことで、新たに入社した社員や未受講の社員に対しても受講するように努めています。

#### 履歴書 性別欄の任意記載

性別欄に「その他」の項目を設けています。また、未記載とすることも可能です。

#### 人権相談窓口

性的指向や性自認等の人権関連の相談等があれば、社内SNS「TUNAG」内にて、相談出来る体制があります。相談内容に関しては、特定の総務担当者のみ閲覧が可能で、プライバシーが保たれています。

#### 就業規則の見直し

・就業規則の見直しをおこない、同性パートナーにも結婚休暇や慶弔見舞金の支払いなどの福利厚生を適用しています。

・出産だけではなく、養子縁組をおこなった場合にもお祝い金を支給しています。

#### 性別適合手術やホルモン治療のサポート

当社では「あんしん休暇」制度を設けています。これは、2年以上未消化のまま残っている年次有給休暇を、その日数分「あんしん休暇」として私傷病などに充てることのできる制度で、最高20日まで繰り越すことができます。

勤続年数にもよりますが、年次有給休暇と「あんしん休暇」を合わせると最大で40日間の休暇を取得することができます。性別適合手術やホルモン治療を受ける際にも、あんしん休暇を利用できるようにしています。また、ファミリーシップ制度の対応として、LGBTQカップルの子供や親などにも育児介護規程、慶弔見舞金規程、家族手当金の支給などがあります。

※ファミリーシップ制度とは、様々な事情により、婚姻制度を利用出来ないカップル及び子供等の家族について、自治体が証明書等を発行する制度。



### 取り組む企業としての貢献



#### LGBTQやDEIをテーマにしたイベントへの登壇や参加

- ・2019年 LGBT/SOGI×職場をテーマにしたイベント「Working Rainbow EXPO2019」参加
- ・2020年 愛知県刈谷市「日本女性会議2020あいち刈谷」登壇
- ・2021年 愛知県「人権ユニバーサルイベント 企業とLGBT/SOGI」参加
- ・2021年 LGBT/SOGI×職場をテーマにしたイベント「Working Rainbow EXPO2021」参加
- ・2021年 岐阜県「性的指向・性自認の多様性を理解するオンラインセミナー」登壇
- ・2022年 三重県「誰もが働きやすい職場づくりを考える」登壇
- ・2022年 Diversity EXPO 2022 参加
- ・2024年 Diversity EXPO 2024 参加
- ・2024年 中部経済産業局 中部WIN「多様な人材を受け入れ、働きやすい職場とは」登壇
- ・2024年 名古屋商工会議所 若鯨会「組織におけるLGBTQ/D&I推進を学ぶ」登壇
- ・2024年 経済産業省中小企業庁委託事業「CSRと人権セミナー」登壇

### 障がい者雇用と定着支援の取り組み



それぞれの障がいの特性に応じた就業配慮を実施するとともに、全従業員と一緒に気持ちよく働くことができる職場環境づくりを目指しています。

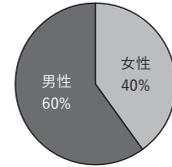
例えば、足に障がいを持たれている方のために、その方が仕事をしやすいように特別な安全靴を用意したりなど障害の有無、身体的特徴に関わらず、誰もが安心かつ安全に働くことができる環境構築を推進しています。

刈谷本社には、だれもが使用することのできる「みんなのトイレ」が設営されています。

## ワークライフバランス:産休・育休などが取りやすい環境づくり



社員がワーク・ライフ・バランスを両立でき、その能力を十分に発揮できるように子供の急な病気などによる突発的な勤務時間や勤務日変更にも柔軟に対応し、子育て期社員へのサポートをおこなっています。社員が安心して長く働き続けられる会社であるために、福利厚生充実にも力をいれ、産休・育休制度や時短勤務制度など働く女性社員を応援する仕組みもたくさん整えています。現在は、全体の約4割ほどが女性社員で産休・育休を取得した社員が復職し、多くの女性が活躍しています。



※2024年時点



女性が働きやすいよう様々な配慮をしてきた支援制度は、等しく男性にとっても利用しやすい制度であるべきです。産休、育休、そして介護などの誰にでも起こる可能性のあるライフイベントを、性別や年齢などに関係なく全ての人が等しく乗り越えて、長く働き続けられるような制度・風土づくりの醸成に力を入れています。

## 休暇制度の例

### 産前産後の休暇

出産予定日以前6週間(多胎妊娠の場合は14週間)、産後8週を産前産後休業として取得することができます。

### 生理休暇

女性社員は生理による体調不良などで就業が著しく困難な場合に、利用することができます。

### あんしん休暇

未消化の年次有給休暇が2年を超えて残っている場合、その日数分を私傷病のために「あんしん休暇」として利用でき、最高20日まで繰り越すことができます。

### 看護休暇

小学校就学の始期に達するまでの子を養育する社員は、負傷もしくは疾病にかかった当該子の世話をするため、または当該子に予防接種や健康診断を受けさせるために、年次有給休暇とは別に子の看護休暇を取得することができます。

### 介護休暇

要介護状態にある家族の介護や世話をしている社員は、年次有給休暇とは別に介護休暇を取得することができます。

### ライフサポート休暇

あんしん休暇とは別に付与する年間20日の有給休暇のことで、【癌などの八大疾病の治療・不妊治療・指定難病】と仕事を両立するための「治療しながら働き続けられる制度」として2024年に新設されました。

## 休暇以外の制度例

産休・育休を取得した社員が復職しやすい環境をつくるため、「学習時間」制度、介護している社員が送り迎えのだけのために「介護休暇」を使う必要がないよう「介護時間」制度も設けています。

### 学習時間

高校までの在学中の子どもを育てている社員は、交通安全旗当番や保護者面談などの学校関連行事のために4時間未満の特別時間を受けることができる制度です。

### 介護時間

要介護状態にある家族の介護や世話をしている社員は、介護のために4時間未満の介護時間を受けることができる制度です。

## 様々な制度を利用しやすい体制づくり

女性特有の体調や健康課題に関しては、男性の上司には相談しづらい場合が多いと思います。そのため当社では、社内SNS「TUNAG」内にある「レディース相談窓口」にて、女性の総務担当者へ相談が出来る体制が整っています。



**あいち女性輝きカンパニー(優秀賞)**  
愛知県では女性の活躍促進に向けた取り組みをおこなっている企業等を「あいち女性輝きカンパニー」として認証することにより、働く場における女性の「定着」と「活躍」の拡大を図っており、当社は2023年に優秀賞を受賞しています。

2024年7月1日より愛知県から「あいち女性活躍プロモーションリーダー」に委嘱され、女性の活躍に向けた取り組み・県施策の活用のお働きかたなどをおこなっています。

**刈谷市ハーモニーカンパニー**  
刈谷市では女性活躍推進に積極的に取り組んでいる事業者を「刈谷市ハーモニーカンパニー」事業者として認定し女性活躍推進に関する取り組みを促進し女性活躍の機運の醸成を図っています。  
当社はDEI推進のひとつとして女性活躍できる組織・環境づくりをおこない、積極的に推進する事業者として認定を受けています。

**山県市さくらカンパニー(ステップ3)**  
岐阜県山県市では女性活躍推進事業として「山県市さくらカンパニー」の認定をおこなっています。  
山県市さくらカンパニーとは、ワーク・ライフ・バランス推進や女性活躍推進に積極的な事業者をさくらステップ1～3に認定する制度です。ステップの数字が大きいくほど優れた取り組みをおこなっているということになり、当社はその最上位のステップ3として認定を受けています。

**愛知県ファミリー・フレンドリー企業**  
社員が仕事と生活の調和を図ることができるよう積極的に取り組んでいる企業として「愛知県ファミリー・フレンドリー企業」に登録されています。  
社員ひとりひとりの多様な働き方を模索しながら、常に柔軟な制度の整備をおこなっています。

## 65歳定年後の再雇用の取り組み(定年後再雇用制度)

再雇用制度とは、定年退職した社員を引き続き雇用する制度です。  
定年退職前に社員本人の希望を確認したうえで、希望者全員をパートタイマーとして再雇用しています。  
これまでに培った経験や知識やノウハウを、様々な職場で発揮できる環境を整えて健康でいきいきと働ける仕組みづくりを推進しています。  
当社では、65歳の定年を迎えられた方の再雇用はもちろん、65歳以上の方の就労支援サービスを積極的に活用し、シニアの皆さんの就業機会の創出に貢献しています。

## 子育て支援



社内SNS「TUNAG」内にある制度を通して、使わなくなったおもちゃなどを次の子育てをする従業員へと繋いでいます。  
また、季節の飾りつけやSNS用のスタンプ作成を従業員の家族にも募集をし、会社と従業員の家族との架け橋を作り、子育てをしながら安心して働き続けられる職場づくりを目指しています。

## 02 反社会的勢力排除に向けた取り組み

市民社会の秩序に脅威を与え、経済活動にも障害となる反社会勢力の活動はますます巧妙化してきています。  
社会では弱みにつけ込み、クレームなど色々な理由をつけて巧みに関係を強いてくるケースが増えていますが、当社は不当な要求には決して屈服しません。  
社会的責任の観点から、これら反社会的勢力を社会から完全に排除し、秩序ある安全な市民社会の構築を目指すため、一切の関係を排除するとともに、威嚇や不当要求に屈することのない毅然とした対応で臨むことを会社の基本方針にしています。  
具体的な施策として、反社会的勢力による事業活動への関与を防止するため、役員および社員に配布している企業行動憲章の小冊子にて、暴力団や詐欺集団などの反社会的勢力との関係を一切排除すると定め、順守を徹底しております。  
新規に取引する際には、業界での評判を確認したり、実際にその相手方を訪れ、相手方の登記情報を事前に確認するといった取り組みをおこなっています。

## 03 ハラスメント防止への取り組み



当社の企業行動憲章で、各種ハラスメント行為は許されないものと定められています。入社時にはセクハラ・パワハラを含むハラスメントについて総務担当者より教育をおこなっています。

中小企業では2022年4月からSOGIに関するハラスメント、アウトティング防止策を措置義務とするパワハラ防止法が施行され、LGBTQ/SOGIへの配慮の視点は欠かせないものとなり、当社では性的指向・性自認に関わらず働きやすい職場づくりをおこなうため、ハラスメント研修と合わせてLGBTQ研修を各拠点で実施し、法律の変化に添った適切な対応をおこなうことを心がけています。

実際そういった被害にあった場合は上司または総務に連絡となっていますが、「異性である上司には相談しにくい」「普段関わりのない総務に、どう連絡をしたらいいのか」などの困りごとを解決すべく、現在は社内SNS「TUNAG」内に「人権相談窓口」を設けています。

## 01 風通しの良い職場環境づくり

### チャレンジカードを活用した面談とスキルアッププラン

当社は、全社員の成長が企業の成長に繋がるという考えをもとにしています。

そのため、社員ひとりひとりが自発的に成長し続ける仕組みを整備していくことが大切と考え、「チャレンジカード」というツールを活用しています。

まずは、会社全体のビジョンや組織としての重点取り組み業務と、ひとりひとりの社員に求められる成果と役割について意識共有をしたうえで具体的な数値目標を設定し、どのようなスキルを高めて達成するかを面談を通じて計画を立てます。期が終わるごとにそれに対するフィードバックと評価をおこない、その結果は人事評価にも活用します。面談では、評価という意味合いだけではなく、困りごとや悩みごとはないかなどを聞き取るよう心がけています。

社員が何に困っているのかなどの現状をしっかりと把握し、会社内の職場環境改善に繋げています。

### 有休を取りやすい風土づくり

社員の心身健康を維持し、それにより仕事の効率性や業務に対する創造性の向上を目的として、年間最低5日間の年次有給休暇の取得促進に取り組んでいます。

有給休暇を取得しやすい環境をつくるためには、お互いをフォローし合い、コミュニケーションやチームワークの向上が必要です。その結果として、会社全体の生産性も向上すると考えています。そのため当社では、有給休暇が取りやすい職場環境づくりを積極的に推進しています。(2024年度 有給取得率:77%)

### エンゲージメント診断アンケート(TERAS)

当社では、組織のエンゲージメント状態を可視化する診断サービス「TERAS(テラス)」を活用し、会社と社員のエンゲージメント向上に努めています。

当調査をすることで、今後の会社方針や人材の離職防止に繋がると考えています。

### 健康的な労働推進

日本では働き方改革が推進され、長時間労働の是正が重要な課題として位置づけられています。

国による労働時間に関する法規制の強化が進む一方で、長時間労働が原因とされるメンタル疾患や労働災害が深刻な問題となっており、長時間労働の是正に向けて、企業にはさらなる努力が求められています。

そこで当社では、社員の過重労働防止と健康管理の観点から、社員ひとりひとりの時間外労働の実績を把握して情報共有をおこない、必要に応じて長時間労働者との面談やアンケート調査をおこなうことにより、健康状態を把握し長時間労働の抑制に努めています。

## 02 社員同士のコミュニケーション



### 周年旅行

創業周年の社内イベントとして10年ごとに、社員とその家族が参加する海外旅行や国内旅行を企画しています。

前回は2019年に60周年として、台湾組・沖縄組・北海道組と分かれて実施し、100名弱の社員とその家族が参加しました。

普段はそれぞれの拠点で仕事をしていますが、周年旅行を通して、社員同士のコミュニケーションが活性化し社員のモチベーションにも繋がると考えています。



### 忘年会

毎年年末には忘年会を開催しています。

刈谷・岐阜・豊田の全拠点合同で開催をし、忘年会内のお楽しみ抽選会では、必ず社員に景品がある企画となっています。

1年間の活動をみんなで労い、普段あまり関わることのない他拠点の従業員とも交流を深めます。



### 友の会

岐阜工場では、管理職を中心に幹事とし、社内福利厚生と社内親睦の安定を図るための互助会「友の会」を設けています。

積立金は、親睦のためにおこなわれるボウリング大会や、新入社員が入社した際におこなわれるパーベキューに利用されます。

社員ひとりひとりが意欲と活力を高めながら、健康でいきいきと働くことが会社の成長と発展の基盤であると考えています。

## 03 創造性あふれる人材育成

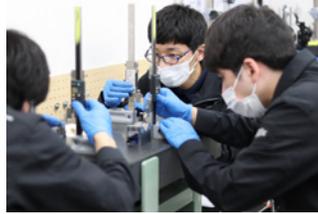
当社では創造性あふれる人材育成として、法令に準じた教育からユニークな教育など、工夫を凝らした教育をおこないます。階層別にカリキュラムを構築し、必須研修から、自発的なスキルアップのサポートをおこないます。

### 新入社員研修

入社後、1ヶ月かけて研修をおこないます。社会人として、加藤精工の社員としてのベースを構築します。基本の知識や技能の習得、マナー、自動車の歴史、そしてチームワークなどを研修から身につけ、「ビジネスパーソン」として誇れる姿を目指します。



**社内規程・安全教育・社長研修**  
当社で働くベースとなる知識を習得し、基本となる内容を学びます。



**測定講習**  
ものづくりの基本である「測定」を正しく習得します。



**TPS・製造教育**  
当社の技術や、トヨタ生産方式について学びます。



**研修発表会**  
1ヶ月の研修を振り返り、まとめる力と発信する力を習得します。



### 財務研修

毎年、班長以上の役職者と希望者には年に1回の財務研修をおこなっています。当社を担当して頂いている会計士の先生を講師としてお招きし、自社制作した財務研修キットを使いながら、グループワークでどんな費用がかかっているのかなどを話し合いながら研修をおこないます。会社の財務の仕組みを知ること、行動の質を上げることを目的とし、また研修を通して、社員と経営者の間で使用できる共通言語が増え、指示の納得感や、提案の質の向上など双方にメリットが生まれると考えています。



### 役職者研修

課長クラスから役員クラスまで、繰り返しさまざまな研修をおこないます。例えば「就業規則」は社会情勢や働きやすさに合わせて更新されます。定期的に研修をおこなうことで、上司としての正しい知識と指導力を備えます。

また、職長としての必要な知識、行動を醸成するために職長教育の受講をしています。安全管理の基礎知識を始め、部下への指導方法などを学びます。



### 資格取得支援制度

社員から資格取得希望の申し入れがあった場合、その費用の支援をおこなっています。資格取得のためにかかった時間、研修や試験に参加した時間、全額を会社で負担しています。例えば、リフトの資格取得のために研修や講習を丸1日受けた場合、有給休暇ではなく出勤として扱い、業務時間内の活動としています。また資格によって金額は変わりますが、資格を取得した場合には一時金として報奨金が支払われます。基本的には3,000円から50,000円となっており、国家資格など難易度の高いものには報奨金も高くなります。



### 多様な研修

当社では、社内にてさまざまな研修が開催されています。例えば、「写真撮影講座」や、「ダイバーシティ時代における部下への育成研修」「介護保険研修」「女性特有の健康課題におけるセミナー」などを実施しています。

一人一人が幅広い知識を醸成することで、会社の組織力向上を目指しています。

## 04 補助制度

### 食事補助制度

社員の昼食代の飲食費を一部補助しています。各拠点によって内容は異なりますが、希望する社員には弁当・麺類・ご飯ものの中から、希望の昼食を手配をしています。

### お買物券制度

刈谷機械工業協同組合に加盟しています。刈谷機械工業協同組合とは社員研修補助や、優良従業員表彰などの教育研修表彰、福利厚生などの事業として、主に刈谷市に拠点を置く会社による組合です。当社の従業員は、刈谷機械工業協同組合で推進している指定店で「お買物券」を使用することで、刈谷市内の指定店舗でお得なサービスを利用することができます。

## 05 労働安全



### 労働災害防止への取り組み

安全衛生部を中心に、ものづくりの基盤となる安全で健康な環境づくりを推進しています。安全衛生部は各拠点に設置され、1人1人の安全に対する意識向上のための周知活動や、見回り等や現場従業員のヒアリングをし、危険な場所を改善する活動をしています。その下部組織として、安全衛生委員があります。安全衛生委員は各工場において役職者と社員で構成され、社員の身近な存在として職場の安全面に限らず、健康にかかわることなど様々な意見や要望を引き出す役割があります。そこで吸い上げられた問題や要望に安全衛生部が対応し、各工場の委員に落とし込みをおこないます。



### ヒヤリハットとKYT(危険予知トレーニング)の実施

「ヒヤリハット」は、事故や災害にはなっていないものの、それに直結し得るヒヤッとした、またはハッとしたミスや出来事を指します。仕事の中で危険だなと感じたことや危なかったこと、またそれに対する改善策などの事例を用紙に書き込んで報告してもらう活動をヒヤリハットとしておこなっています。「KYT」は「危険予知トレーニング」の略でイラストシートなどを使用し、職場や現場などに潜む危険要因を発見し解決する能力を高める訓練のことです。全社員対象に「KYT教育」を実施し、定期的なSKYT(ショート危険予知トレーニング)も各部署でおこない、安全に対する意識を高めています。



### 毎日の5Sと週1回の集中6S活動

毎日15分間の5S(「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「躰」)の時間を設けています。また、生産現場である岐阜工場・豊田工場では、毎週月曜日に集中して、6S活動をしています。5Sを徹底することで、「QCD(品質・コスト・納期)」の改善・向上に繋がると考えています。



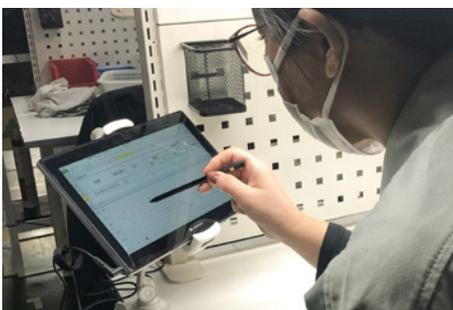
### 安全体感道場

刈谷本社には、座学や資料では伝わりにくい“危険”を擬似体験できる「安全体感道場」が設置されています。安全体感道場内では、下記のような擬似体験ができる設備があり、危険の知識だけでなく、感受性を高めることで不安全状態・不安全行動をなくし、労災ゼロの実現を目指します。

- ・重量物持ち上げ
- ・感電 / 過電流 / トラッキング火災
- ・ヘルメット / 安全靴挟まれ
- ・エアシリンダー挟まれ
- ・手動式ローラー挟まれ
- ・指差し呼称学習

## 06 DX推進

DX推進室を中心に、組織をまたいだメンバーによるプロジェクトを立ち上げ、生産性向上を目的としたDX推進をおこなっています。



### タブレットを利用した生産データ取得とデータ活用

以前は紙でしか現場からデータを取る仕組みがなく、「今」という情報が掴みにくい状態でしたが、まずは豊田工場をモデルとし、タブレット導入によりデータ出力・集計が簡略化されることで作業負担が減り、生産の「今」の可視化が実現されました。また、1人何枚もの作業日報の紙を使用していましたが、タブレットを導入することでペーパーレスへの実現にも繋がると考えています。

### 情報一元化プロジェクト

「生産性向上」を目的とし、製造から出荷まで情報の一元化を目指すプロジェクトです。方針策定から始まり、段階的に、部門最適から全社最適へ会社全体の変革を目指しています。部署間の情報伝達を円滑に進めることで、生産性向上に繋がると考えています。

# 07 社員の健康促進

## 健康経営への取り組み

当社では、働く方の健康のサポートを通じて業績の維持向上を目指す「健康経営」に取り組んでいます。経営戦略としての取り組みである以前に、従業員が健康でいられるようなサポートを目指しています。

下記のような取り組みが認められ、当社は「健康経営優良法人」の認定を取得しています。この認証を取得・維持することで健康経営を正しく進め、より働く人が豊かに暮らせることを目指しています。  
 ※健康経営優良法人認定制度とは・・・地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。(経済産業省HPより)



### 熱中症予防対策

6月～9月の工場内は特に暑くなるため、熱中症予防の注意点や予防法を掲示するだけでなく、熱中症対策として数種類の飲み物を社員に無料配布し、いつでも水分補給できるよう工夫しています。



### 分煙

受動喫煙防止法の観点から、喫煙場所と禁煙場所を分けています。また、禁煙推進事業所に向けて、全拠点一丸となって禁煙を推進しています。

## 健康診断の実施による社員の健康管理

社員の健康維持・増進のため、定期健康診断を年1回、全社員を対象に実施しています。夜勤の従業員も受けられるよう、必ず週を分けて実施し、どうしても受診出来ない人にも別の機会を設定することで、受診率100%を維持しています。また、定期検診項目の拡充にも取り組み、B型肝炎検査や、ピロリ菌検査に加え、各種がんの指標となる血液検査などすべてを会社負担としています。検査結果で精密検査や再検査などの二次検診が必要な方に対しては、二次検査を勧めています。

## インフルエンザ予防接種の補助

冬期のインフルエンザ流行に備え、毎年会社の費用負担でインフルエンザの予防接種を受けることができます。接種は強制ではないですが、会社内での蔓延防止、欠勤による業務の滞りを防ぐことに繋がります。



### かりや健康づくりチャレンジ宣言

従業員及びその家族の健康づくりを積極的に進める事業所であることを宣言しています



### 愛鉄連健康保険組合 健康宣言がんばる認定証

「我が社の健康課題」をチェックし、課題をクリアすることにより、いきいきと働ける職場環境づくりを目指す宣言をしています



### 愛鉄連健康保険組合 家族も健康サポート宣言 認定証

従業員と家族の健康も大切にする事業所として、「家族も健康サポート宣言」をしています



### 清流の国ぎふ健康経営宣言企業

従業員の健康づくりに積極的に取り組む姿勢を表明する「清流の国ぎふ健康経営」宣言をしています

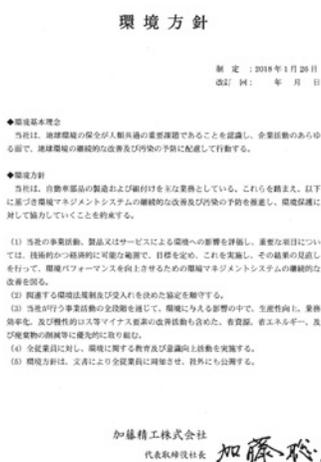
## 01 ISO14001の認証と継続



当社では、地球環境の保全が人類共通の重要課題であることを認識し、企業活動のあらゆる面で、地球環境の継続的な改善及び汚染の予防に配慮して行動する理念のもとに、環境マネジメントの国際規格「ISO14001」の認証を取得しています。

同システムに基づき、ごみ分別、排出量の計量・記録、廃油の適正処理をおこなうとともに、事業活動の全段階を通じて環境に与える影響の中で、生産性向上・業務効率化により、廃棄物の削減にも積極的に取り組んでいくことで持続可能な社会の実現を目指します。

## 02 環境方針



### 環境基本理念

当社は、地球環境の保全が人類共通の重要課題であることを認識し、企業活動のあらゆる面で、地球環境の継続的な改善及び汚染の予防に配慮して行動する。

### 環境方針

当社は、自動車部品の製造及び組付けを主な業務としている。これらを踏まえ、以下に基づき環境マネジメントシステムの継続的な改善及び汚染の予防を推進し、環境保護に対して協力していくことを約束する。

- (1) 当社の事業活動、製品又はサービスによる環境への影響を評価し、重要な項目については、技術的かつ経済的に可能な範囲で、目標を定め、これを実施し、その結果の見直しを行って、環境パフォーマンスを向上させるための環境マネジメントシステムの継続的な改善を図る。
- (2) 関連する環境法規制及び受入れを決めた協定を遵守する。
- (3) 当社が行う事業活動の全段階を通じて、環境に与える影響の中で、生産性向上、業務効率化、及び慢性的ロス等マイナス要素の改善活動を含めた、省資源、省エネルギー、及び廃棄物の削減等に優先的に取り組む。
- (4) 全従業員に対し、環境に関する教育及び意識向上活動を実施する。
- (5) 環境方針は、文書により全従業員に周知させ、社外にも公開する。

制定:2018年1月26日

加藤精工株式会社 代表取締役社長 加藤聡人

## 03 環境事故訓練の実施



当社では、地球環境汚染の予防を目的とした「環境事故訓練」を実施しています。

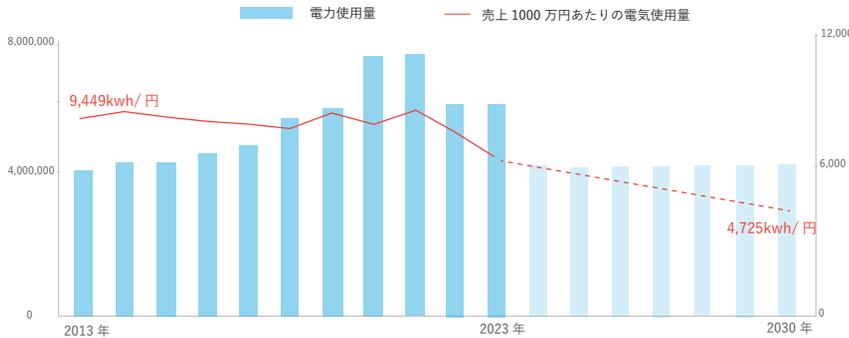
機械用の油を多く使用していることから、主に工場からの様々な油の流出パターンを想定した訓練をおこない、第一報から緊急連絡網の確認、実際に備品を使用しての処置訓練をおこないます。事故を発生させない環境整備を前提として進める一方で、近年の想定できない豪雨での油流出などの事例を受け、訓練による事後の迅速な対応ができる様に努めています。

# 04 カーボンニュートラルに向けて

## TCFD(気候関連財務情報タスクフォース)への取り組み: TCFD 開示

TCFDとは、気候変動によるリスクやチャンスなどの影響を考慮し、どのような対処をするか事前にシミュレーションを提示することが求められ、4つの項目について気候関連情報(指標と目標・ガバナンス体制・リスク管理・戦略)を開示するよう定めています。

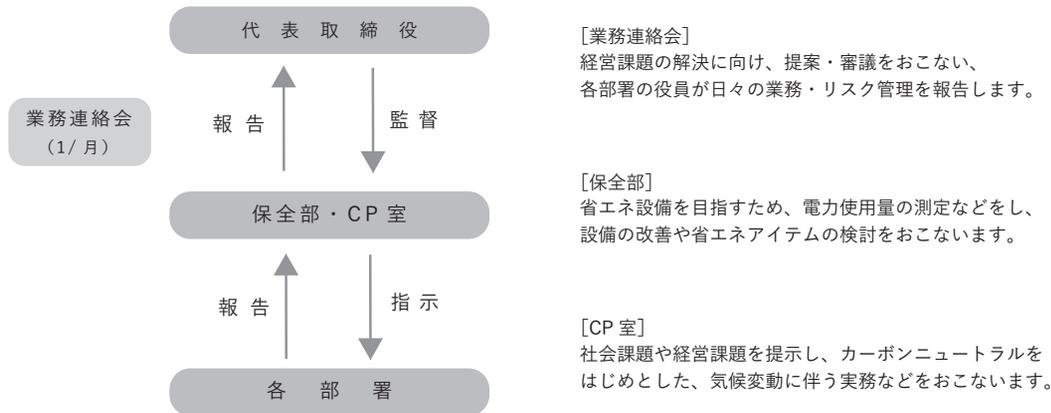
### 指標と目標



当社では、2013年の売上あたりの電気使用量に対して2030年までに50%の削減を目指します。今後は、エネルギーのジャスト・イン・タイムに励み、サプライヤーと連携しカーボンニュートラルの実現を目指します。

### ガバナンス体制・リスク管理

気候関連リスクについて同様のガバナンス形態の中で、識別・分別・評価を行うことで対処すべきリスクを特定し管理しています。



### 戦略

シナリオ分析については自社の全事業を対象として、移行面での影響が顕在化する「1.5°Cシナリオ」と物理面での影響が顕在化する「4.0°Cシナリオ」の分析をおこないました。その中で想定されるリスク・機会の表になります。

気候変動に伴う加藤精工のリスク・機会			加藤精工の対応策
移行リスク 1.5°C未満シナリオ	政策	炭素税や環境配慮型材料への切り替えによる調達コストの増加	サプライヤーへの脱炭素調査・教育・支援 サプライヤーと連携した目標設定・排出量削減 製造過程の見直し・効率化による使用材料の削減 太陽光パネルなどの導入・管理 省エネアイテムの導入
	市場	電動化促進による重要製品の変化 低環境負荷製品の需要増加	低炭素製品の開発に向けた低CO2鋼材の導入 CO2フリー生産ラインの導入 電動化に向けた軽量化部品の開発
	評価	気候変動の遅れ、情報開示不足による企業価値の低下 慢性的な情報開示による株式市場での価値向上	スコープ3まで含めたGHG排出量の算定と サプライヤーへの教育・支援 TCFD開示へCDP回答への積極的な参加 第三者認証の取得 特定顧客向けCO2フリー生産ラインの導入
物理リスク 4°Cシナリオ	急性	気象災害(大雨、台風等)の発生頻度増加や規模の拡大によるサプライチェーン寸断や工場の停止 自然災害による有害物質、廃液、廃油等の流失 従業員への被災による労働力低下	BCP対策 設備のIoT化 有害物質、廃液、廃油の削減・維持管理強化

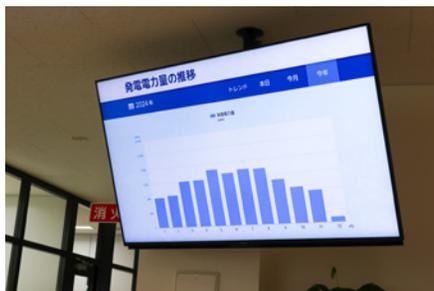
※1.5°Cシナリオ: IEA NZE2050  
※4.0°Cシナリオ: IPCC RCP8.5

## 省エネ活動の取り組み



当社では、工場別・設備別に電気使用量の把握をし、日々の改善活動へと繋げています。LED照明の切り替え、空調の適温化、インバータ付きのコンプレッサーへの変換、パルスブローへの変換など、様々な活動を進めています。設備の稼働時間削減のため、段取り時間の削減やサイクルタイム向上などの活動も積極的にしています。また、エア漏れ箇所を可視化できる装置を使用し、普段では見えない箇所のエア漏れを発見し迅速に改善へと繋げています。

## 再生可能エネルギーの導入



### 太陽光パネルの導入

刈谷本社には太陽光パネルを設置し、刈谷本社の電力の一部が太陽光発電で賄われています。またBCP対策の観点から、家庭用蓄電池を設置しています。



### CO2フリー電気の導入

発電時にCO2を排出しない再生可能エネルギー電源に由来するCO2フリー価値付きの電気を導入しています。当社では、岐阜県産の「ぎふ清流Greenでんき」と「CO2フリー電気」の導入をしています。

# 05 環境法令に伴った安全な運用管理

## 適切な産業廃棄物処理



当社では、新たな収集運搬業者や処分業者と契約する際には、必ず現地を視察し適切に処理がされていることを確認した上で契約をします。また、新たな廃棄物が発生した時はSDS「安全データシート」などの情報提供をし、成分分析を実施してから処理委託をしています。そして日常で出る廃棄物などを含め、適切な処理を心がけています。また、社内SNS「TUNAG」内の制度を活用し、使用しなくなった備品類の社内でのリサイクルや従業員への周知などをおこなっています。

## 適切な化学物質の管理



化学物質を取り扱う際には、必ずSDS「安全データシート」を取得し、業務に携わる社員に対して特性や危険性を教育した上で取り扱うようにしています。

## 環境法規の最新化

当社では適用法令の見直しを実施し、常に最新化するとともにメールマガジンなどで新たな関連法規の情報収集もおこなっています。

## 01 仕入先ガイドライン策定/契約書取り交わし

### 仕入先ガイドライン策定/契約書取り交わし

取引をする・しないに関わらず、当社の図面をお見せする段階になった企業様には秘密保持誓約書とあわせて、会社概況表を提出していただいています。情報流出防止の観点から、その書類を提出していただいた企業様のみ図面の情報を開示し、見積り等の段階へ進む決まりとしています。見積書等をいただき、いよいよ本契約に至った企業様とは改めて取引基本契約書を取り交わします。

取引基本誓約書とは一般的な契約書と同義ですが、反社会的勢力排除の取り組みや、不良が出た場合の互いの保証についても包括されています。

### 仕入先状況調査

新しい企業様とお取引する際は、基本的にはご提出していただいた会社概況表にて内容を確認させていただき、懸念事項があるようであれば帝国データバンク等に調査を依頼し状況を確認させていただいています。取引をするようになった場合には先方に向向き、当社のチェックシートと照らし合わせながら生産現場の確認をしています。

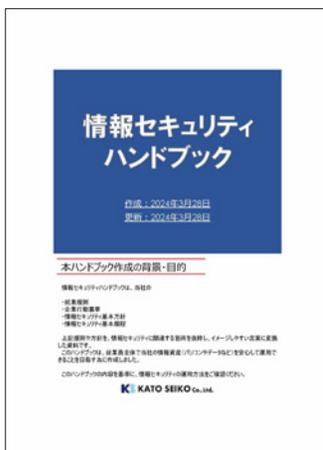
## 02 情報セキュリティ対策



### 情報セキュリティ基本方針

業務上取り扱う顧客等の情報資産及び、情報資産と各種脅威から守り、企業としての社会的使命を果たすため、情報セキュリティポリシーとして、基本方針及び、情報セキュリティ基本規程・関連規程・規則を定め、方針のもと「情報システム係」を中心に情報資産のセキュリティ対策の実施・運用・推進をしています。

また自工会情報セキュリティチェックリストを基に、社内セキュリティ対策を構築し、達成率100%の維持に努めています。



### パソコン等のセキュリティ対策

#### 情報セキュリティの教育

従業員全体で当社の情報資産(パソコンやデータ)などを安心して運用するため、情報セキュリティハンドブックの配布をおこなっています。

近年世の中では、メールの本文中に記載されたWebサイトのURLをクリックするよう誘導しウイルスに感染させようとする「標的型攻撃メール」が送付され、添付されたファイルを開いたことが原因でウイルスに感染し情報が漏えいするという事件が多数発生しています。

そのため当社では、研修や勉強会による知識向上だけでなく、メール訓練もおこなっています。

実際にリンクをクリックしてしまう社員がいるか、そしてリンクをクリックしてしまった社員には、個別に対策方法をレクチャーするといった対応を取っています。

#### 電子メール対策

ウイルス対策ソフトを全てのパソコンに導入しています。

添付ファイルの解析をおこない、疑わしいファイルはブロックしています。

#### パスワード設定

セキュリティリスクから企業を守るためには、業務パソコンのセキュリティ強化が欠かせません。

そのため当社では、社員が利用しているパソコンごとにアカウントとパスワードを設定しています。

#### 機密情報と社員の個人情報管理

機密情報はキャビネットで、社員の個人情報を含んだ電子媒体や書類は専用の部屋で施錠管理し、入退出者管理もおこなっています。

#### パソコンの管理

利用しなくなったパソコンは、まず社内でデータ消去ソフトを利用し、復元できない状況にしてから業者にて廃棄の依頼をしています。

## 01 納期に合わせる為の計画立て

### 社内の情報共有

納期が遅延するような場合に連絡を怠れば、お客様に影響が生じてしまいます。

そのため、本社と各拠点で情報共有をし、適正な需要予測・毎月在庫の棚卸・適正在庫の推進・発注漏れ防止をするため、複数人での確認などをおこない、適正な業務執行を徹底し、全ての仕事において納期を遵守します。

### お客様との連携

お客様の長期的生産計画の情報をいち早くキャッチする努力をし、設備投資判断、社内生産工程の工夫、生産工程の変更届けを適切におこないます。

そのため、お客様とのコミュニケーションを適切に取り、将来動向の見極めをおこないます。

## 02 品質管理の徹底

### ISO9001に基づいた品質向上



当社では係長以上の役職者が内部監査員として、定期的に他部署の監査の持ち回りをおこなっています。ISO9001とは関係なく、特殊な生産工程がある場合、不具合や改善対策の確認が必要な場合などにはお客様の要望にあわせて立ち合いチェックや検査を実施することもあります。

また新製品を生産する場合は計画書を作成し、お客様とその計画に沿って号試・作業標準類作成・行程監査のタイミングなどの全体のスケジュールを調整します。

### お客様視点の品質保証

製品の打ち合わせの際には、お客様に部品の使い方等の確認をおこない、それに適した作業工程などを提案させていただいています。

新製品の生産を受注した際は現場の作業者にも、その部品がどのように使用されるのを伝えることにより、部品単体だけを見て作業するのではなくよりお客様に添ったモノづくりになるように心がけています。

またお客様の製品それぞれに検査規格を設け、管理方法や検査の頻度や方法を個別に設定しています。

## 03 不良品撲滅活動



「不良品の流出ゼロ継続」の目標を大前提に、毎年会社全体での方針と目標設定をおこなっています。そこから各部署や拠点で目標を達成するための施策を検討し、それに紐づく活動を展開しています。特別に状況の悪い部品があれば、部門や工場の垣根を超えて個別のプロジェクトを発足させ、納期目標・不良率・生産量を改善させるべく対応することもあります。また、不良品低減・不良品を見逃さないために、検査環境も整えて管理をしています。

また、合格品と不合格品が混入しないよう、日々の5S活動を徹底しています。

検査の工程では、自動検査設備に変更する、肉眼の検査から拡大鏡を使用しての検査に変更する、照明をLEDに変えて良好な環境を確保するなどの改善をおこなっています。

## 04 設計段階から提案する無駄のない開発サポート



冷間圧造や切削といった部品加工を知り尽くした社員がまずは設計図面を深く理解し、お客様が必要としている仕様・機能を実現する最適な加工方法をご提案し、省力化・省資源化による無駄のないものづくりで、コスト削減を実現します。

## 05 自主的な業務改善

### 「いいね賞」



「いいね賞」は各拠点で実施した改善を報告し、上司や社長がその改善に対して賞賛できる制度です。所定の書式に改善前、改善後の状態、自身で考えた改善策を記載します。1件提出につき一律の報酬が支払われ、月間賞に選ばれるとプラスで報酬が支払われます。本社を通さなくても各拠点でやりたいことを実行に移せるという点や、比較的取り組みやすいという点で、社員にも「自分で職場を良くしていこう!」という自覚が生まれ、自発的に行動できる空気を醸成する効果があります。

#### 【月間賞に選ばれた改善策の具体例】

##### モノづくり賞

設備によってはパトライトの位置が低く、遠くから設備の状態が分からなかったが、パトライト位置を遠い場所からでも見えるように高さを調整し、稼働時間の短縮へと改善

##### 安全賞

脱油の時、油が跳ねて床が滑りやすくなり転ぶ危険性があったため、カバーをつけることで油ハネが軽減され、床も汚れにくくなり滑る危険性が軽減

##### DX賞

自動倉庫システムの手入力項目が1件につき10秒ほどかかっていたが、プログラミングを組んだことで手入力によるミスがゼロ、1件1秒ほどになり作業効率が10倍へと改善

##### 品質賞

製品を測定する際に使用するオフセットノギスの一部のケースが形にあっていなかったため、専用置き場を作成しノギスへの負担を減らし、長く大切に使用し続けられるよう改善

##### 生産性向上賞

工程内不良が多く原因を調べてみると、ストッパーに開けられた穴に切粉が挟まっていたため、自社でストッパーを作成したことで切粉が挟まらなくなり不良数の大幅削減へ

##### SDGs賞

空調のフィルターを掃除しておらず、空調の作業効率が悪いと感じたため定期的にフィルターを掃除する仕組みを作り電気代削減に貢献

##### 業務効率化賞

用紙に手書き記入後、Excelに入力していた作業に約8分ほどかかっていたが、マクロを組み自動作成することで作業時間約3分ほどへ短縮

##### クリエイティブ賞

歩行帯の区画を明確化するために、リフトや人のマークをピクトグラムで表現し誰でも分かりやすくすることで安全性向上へ貢献

##### D&I賞

ゴミ箱の袋を交換する際、重く持ち上げるのも一苦労だったが自社でフレームを製作し、力が弱い人でも負担が少なく作業出来るように改善

### 「改善提案制度」

改善提案制度とは、改善したいことに対する費用対効果を提案するという制度です。

改善提案には各部署の承認が必要となり、内容も「いいね賞」よりも高度なものとなります。この制度を通して従業員の提案力や問題解決力の向上にも繋がり、会社としても原価低減、業務効率向上、生産能力向上などの効果が生まれます。

## 06 「QCサークル」活動



数名のグループを作り、困りごとをテーマに1年間を通して活動しています。係長以下の社員はいずれかのQCサークルに所属し、役職者はアドバイザーの立場になります。

QC発表会は年に1回行われ、課長以上の役職者は全員が講評者として参加しています。

表彰制度も設けられ、それぞれに応じた賞金も支払われます。賞の種類は、金賞・銀賞・銅賞のほかにチャレンジ賞、チームワーク賞などさまざまです。

QCサークル活動を機に、従業員の問題解決力が上がるとともに、コミュニケーションを取ることに伴うチームワーク向上など、組織の活性化にも繋がると考えています。

## 01 地域コミュニティへの参画

### 寄付・協力を通じた地域社会貢献



#### 地域(愛知県刈谷市)への協賛

愛知県刈谷市を本拠地としてB.LEAGUEに所属するプロバスケットボールチーム「シーホース三河」にスポンサー協賛しています。

また、地域の活性化のため、「わんさかまつり花火大会」や地元のお祭り、「全国選抜大学・実業団相撲刈谷大会」にも積極的に協賛しています。



#### 企業版ふるさと納税を活用した寄付

岐阜工場は1967年より現在の岐阜県山県市にて稼働をしています。

50年を越える期間この地で事業を継続できているのは地域、自治体の皆様のご理解ご協力があったからこそだと考えています。

岐阜工場のある山県市では、大桑城跡の価値と魅力の発信を目指し、「大桑城 遺跡発掘調査事業～大桑城を未来へつなぐプロジェクト～」を進めており、当社では企業版ふるさと納税の制度を通じて協力をしています。



#### 山県ツアーズ(岐阜県山県市)への協賛

岐阜工場のある岐阜県山県市には美しい川や名物の利平栗、伊自良柿などの自然の魅力がたくさんあります。

1967年よりこの旧山県郡高富町(現山県市)にて事業をおこなう組織として、これからの山県市の発展に貢献していきたいと考えています。

#### 防犯用の街灯設置

防犯対策として自主的に外灯を設置しています。会社としての取り組みとしてはもちろんですが、防犯の普及は地域の安全や安心につながり、ひいては社会に貢献できるものとだと考えています。

#### 使用済み切手の回収

消印を押された使用済み切手の回収をおこない、刈谷市社会福祉協議会に寄贈しています。

使用済み切手は、ボランティア団体「一起会」で整理した後に福祉施設へ寄付され、施設の運営資金の補助として使われます。

#### 子供110番の家

岐阜工場では、地域の子どもたちが安心して暮らせる環境を守るため、子供が危険に遭遇した際や困ったことが起きた際などに、駆け込んで助けを求めることができる「子供110番の家」の活動を推進しています。

地元警察や小中学校などとの連携を深め、安全なまちづくりに貢献していきたいと考えています。

### 地域イベントへの協賛・出展



当社では、地域社会との繋がりを深め貢献していくため、様々な地域イベントに積極的に協賛・出展しています。

2024年10月に刈谷市にて開催された「Out of Kidzania inかりや」では、「ねじ製造スタッフの仕事」として出展し、子どもたちに製造業の魅力やものづくりの楽しさを伝える活動をおこないました。

また、SDGsイベントへの参加を通じ、企業としての社会的責任を果たすとともに、持続可能な未来に向けた活動を推進しています。

このような活動を通して、地域のみならずと直接交流することができ、地域の一員としての役割を果たすことができると考えています。今後も地域と連携し、社会貢献活動を進めていきます。

## 02 周辺地域との連携



### 周辺地域へ交通安全の働きかけ

当社では、社内で募集し選ばれた交通安全スローガン「KSは守れる集団 運転も」を掲げ、従業員の安全運転強化活動を推進しています。これに加えて刈谷本社付近の交差点にて、安全衛生部のメンバー中心に交通安全立哨をおこなっています。社内だけではなく、地域の「交通事故ゼロ」への貢献に努めています。



### 応急手当協力事業所の認定

岐阜工場ではAEDを設置し、従業員に向け救命講習の受講を進めています。また、山県消防署からは「応急手当協力事業所」の認定を受けています。事業所内での病気や怪我に対する応急手当はもちろん、地域で発生した災害時の救護に協力できるような体制を整えていきたいと考えています。

### 周辺地域への環境配慮

当社では事業活動に伴い、地域周辺の方にご迷惑をおかけすることがないように騒音や臭気対策をおこなっています。また、地域住民の方に少しでもご迷惑をおかけする可能性がある場合は、地域住民との積極的なコミュニケーション活動を通じて、より良い地域・社会づくりに貢献しています。

## 03 学生交流

### 職場体験学習・インターンシップ・企業実習・小学生の会社見学会の受け入れ



当社では毎年、中学校や高等学校の職場体験学習・インターンシップ・企業実習を受け入れています。

学生のみならずには短期間ながら職業生活を体験してもらう場として、また当社においては、この地域で事業をおこなううえで社会に役立つ活動の提供と、体験された学生のみならずの製造業への関心を深めてもらうことを目的としています。

職場体験学習・インターンシップ・企業実習を受け入れて、仕事内容を伝えることや様々な質問に答えていくことを通じて、私たち自身も「どのように伝えると分かりやすいのか」「私たち自身が100%理解していなかったこと」などが分かり、結果的にコミュニケーション力の向上につながっています。

また近年では、大学での「生産現場におけるIoTやDXの活用」を題材とした講演や、DEIやSDGsの取り組みについての企業訪問など社会課題に関する学生との交流が増えています。

## 04 廃材のアップサイクル



当社では、廃材を単なる廃棄物としてではなく、新たな価値を生み出す資源として活用する活動をおこなっています。

具体的な活動として、針金や紙筒を活用したアート作品や、作業着のアップサイクルなどがあります。

針金アートは、材料につけられているタグの針金を活用しています。名古屋市覚王山の覚王山アパートにて「針金細工 八百魚」を営まれている合田様にご協力いただき、実際に針金アートを弊社従業員が教わり、イベントなどでその魅力を広める活動に繋がっています。

アート作品は、製品に添付するかんぱんのロール紙の芯を活用しています。愛知県岩倉市在住のパラアーティスト「沙里香」様に、当社のロール紙の芯に絵を描いていただくことで捨てられるはずだったものに価値が生まれています。

また、従業員の不要になった作業着を回収し、家具へとアップサイクルをおこないました。

これらの活動を通じて、弊社は廃材のアップサイクルだけでなく、環境保護、地域社会の支援、アートの振興など、さまざまな社会的課題に対応しています。今後も廃材の新たな活用方法を探求し、持続可能な社会の構築に向けて、さらなる取り組みを続けてまいります。

